## 第9回認定遺伝カウンセラーアドバンスド研修会

## 1. 研修会のメインテーマ:

認定遺伝カウンセラーの協働:世代や経験年数をこえて互いを理解し、学びあうためのスキルを身 に着ける

近年、認定遺伝カウンセラーの数も増加し、同一施設に複数名の遺伝カウンセラーが在籍することも珍しくなくなりました。また、養成校の増加にともない臨床実習の学生の対応を担当している遺伝カウンセラーも多くなっています。一方で、認定遺伝カウンセラー制度が開始してから 15 年以上が経過しており、世代や経験年数の違いとそこからくる相互理解の難しさが課題となっています。

本セミナーでは、事例を通してスーパービジョンについて学ぶとともに、世代や経験年数をこえて互いを理解し学びあうためのスキルを身に着けることで、認定遺伝カウンセラー全体のスキルアップを目指します。









## 2. 研修会開催概要:

開催日: 2025年2月22日(土)

時間:12:00~17:00 (予定)

場所:オンライン開催 Zoom

定員:80名(オンデマンド配信は版権の都合上講義2のみ)

費用:無料

単位:認定遺伝カウンセラー制度5単位(単位は研修会当日にライブで全講義を視聴し、

グループワークに全時間参加した参加者のみに付与)

## 【時間表】

内容	時間
理事長挨拶	12:00-12:05
オリエンテーション	12:05-12:10
講義 1 多様性を活かす職場づくり研修	12:10-13:30
目標:多様性(ダイバーシティ)の定義や概念を理解し、ダイバーシティ	
推進の阻害要因の一つである「無意識の偏見や思い込み(アンコンシャ	
スバイアス)」「無自覚な小さな攻撃性(マイクロアグレッション)」につい	
て理解を深め、自分や職場のアンコンシャスバイアスやマイクロアグレッション	
に気づく。	
内容	
1. 多様性を受け入れる DEI の基礎知識	
年齢、働き方、能力などによる違いを尊重し活用すること	
2. DEI 推進が求められる環境	
ダイバーシティ推進のメリットや重要性、課題の確認	
3. ダイバーシティ推進の阻害要因	
・「無意識の偏見や思い込み(アンコンシャスバイアス)」とは	
・「無自覚な小さな攻撃性(マイクロアグレッション)」とは	
4. 価値観の違いについて	
【演習】連想ワーク 「「だく!!" 、 ここ :#*/# o.t. H o.t. 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2	
5. ダイバーシティ推進のためのコミュニケーション	
・耳と目と心で「聴く」	
・肯定する=認める	
・価値観が異なる相手に「伝える」ポイント 6. 質疑応答	
6. 貝莱心音 (ANA Business Solutions)	
講義 2 遺伝カウンセリング領域におけるスーパービジョンについて	13:30-14:00
内容	13.30 17.00
・ 遺伝カウンセリング領域におけるスーパービジョンの現状	
海外情報と国内の状況	
・ 遺伝カウンセリングにおけるス―パービジョンの重要点について学ぶ	
(ス―パービジョン WG)	
休憩・グループ分け	14:00-14:10

RP 演習(RP10 分+フィードバック 5 分)	14:10-15:40
・ ケースを組み立てる上で、いくつか注意点がある症例を対象とした RP	
を行います。	
・ 遺伝カウンセラー役の挑戦:ケース組み立ての注意点に気づくことが	
できるかやってみましょう	
・ コメンテーター役の挑戦:SV・指導者役を想定しています。遺伝カウ	
ンセラー役に対して建設的かつ有効なコメントができるかやってみましょ	
う	
・ クライエント役:ケース内容に即したクライエントができるかやってみまし	
よう	
※ RP は安全な挑戦の場です。遺伝カウンセラー役がうまくできなく	
ても構いません。また SV としてコメントがうまくできても出来なくて	
も構いません。それぞれの立場での学びの場として使ってください	
休憩・再グループ分け	15:40-15:50
グループ別ディスカッション	15:50-16:30
それぞれのグループで、RP で経験したことを共有してください。ケースの注	
意点に気づけたか、コメントは的確にできたと思うか、コメントされてどう感じ	
たかを話し合いましょう。発表はグループごとにおこないます。	
グループ発表	16:30-17:00

問い合わせ先:日本認定遺伝カウンセラー協会 教育委員会

cgcedu@googlegroups.com

主催 日本認定遺伝カウンセラー協会 理事長 西垣 昌和 教育担当理事 山本佳世乃